

令和4年度末に実施する公立高校入試から

# 入試制度を見直します!

県教育委員会では、高校の魅力化をすすめ、得意分野や長所、進学目的にあった高校により積極的にチャレンジすることができるよう、現在の中学生が受検する公立高校入試から入試制度の見直しを行います。受検生の皆さん、学びたいと思う高校に進学し、夢と志を持って高校生活を送ってくれることを期待しています！

すべての公立高校で、スクール・ポリシー（「どのような生徒を求めているか」、「どのような学びを行うか」、「どのような生徒を育成するか」の3つの方針）を作成していますので、それらを参考にして、自分だけの志望校を見つけてください。

## ①自己推薦入試の積極的な実施

これまでの実施校（下表）に加え、高松西高校、坂出高校（普通科）において、新たに自己推薦入試を実施します。

### 実施高校名等

三本松、石田、志度、津田、三木、高松工芸、高松商業、高松東、高松南、高松北、香川中央、農業経営、坂出商業、坂出（音楽科）、坂出工業、飯山、丸亀城西、善通寺第一（デザイン科）、琴平、多度津、笠田、高瀬、観音寺第一、観音寺総合、高松第一（音楽科）

## ②募集割合の拡充

自己推薦入試の入学定員に対する募集割合を拡充し、普通科は30%以内、専門学科・総合学科は50%以内を上限とします。（現在は、普通科20%以内、専門学科・総合学科30%以内、専門学科のうちデザイン科・美術科・音楽科は50%以内）

## ③思考力や表現力をみる面接の実施

自己推薦入試の出願時に提出する「自己PR書」の見直しを行い、各校の「求める生徒像」をふまえて、受検生が、得意分野や長所、進学目的等をより積極的にアピールすることができるようになります。

## ④学区の弾力的な運用

学区によって出願に制約のある普通科と理数科のうち自己推薦入試の実施校（下表）において、入学定員の5%を上限とした他学区枠（入学定員の内数）を設定します。

### 実施高校名等

三本松、津田、高松東、高松南（普通科）、高松西、高松北、香川中央、坂出（普通科）、丸亀城西、琴平、高瀬、観音寺第一

